



さくら

2019 新春

発行
社会福祉法人 東桜会
第63号

〒420-0962
静岡市葵区東 527 番地の 1
特別養護老人ホーム 麻機園
TEL 054(247)8739
FAX 054(247)8640

あけましておめでとうございます



1月1日新春の集いを行いました。

毎年恒例、職員が着物を着てお屠蘇を配り、入所者も職員もお正月気分を感じながら集いを行いました。園長の挨拶、お屠蘇の後年女の入所者の方々に「今年も一年頑張ります。」「よろしく申し上げます。」等々お元気に一言ずつ今年の抱負を頂きました。

その後、干支にちなんだ職員による催し物「猪の調教」を行いました。猪に扮した職員とその猪を調教する職員が、輪くぐり、マット運動、長縄跳び等を行い、入所者の声援や笑い、手拍子が自然と起き皆さん楽しんでいただきました。

午後には入所者一人ひとりに年賀状の配達を行いました。居室担当職員から年賀状が届くと喜んだ表情で年賀状を読んでいた。年賀状の配達では獅子舞も一緒にまわりました。「怖い～」と言いながら獅子舞を避ける方や獅子舞に頭や膝を噛んでと言っている方もいらっしゃいました。

そして、園内初詣。昨年から登場した移動式の麻機神社に、今年は獅子舞の置物まで加わりさらにパワーアップしていました。お願いごとについて尋ねると、「やっぱりいつまでも元気でいたいな。」「健康で過ごせるようお願いしたんだよ。」と教えていただきました。

2日には書き初めを行いました。「正月」「賀正」「祝」等用意された見本を自分で選んで納得いくまで真剣に書かれていました。

7日からは麻機不動尊への初詣。天気も良く、暖かい陽気の中5日間で延40名を超える方々に行っていただくことが出来ました。お賽銭箱までは階段があり、上ることが出来た方が「年々衰えを感じるけれど、何とか今年も自分でお賽銭を入れることが出来たよ。手伝ってくれてありがとう。」と言ってくれる方もいらっしゃいました。みんなで参拜の後に、境内で熱いくらいの甘酒をふーふーしながら飲んでいただくと「お腹の中からぼかぼかするよ。」「昔も初詣に行ったら甘酒を飲んだんだよ。」と話に花が咲きました。来年も皆さん一緒に笑顔で新年を迎えられるようお願いしました。

麻機園 寮母 漆畑佳奈



☆「お正月は楽しく和やかに」☆ ケアハウス「桜花」

ケアハウス桜花では爽やかな天気の中、元旦を迎えました。

入居者が食堂に集まり「明けましておめでとうございます。」と挨拶が交わされ、新年の朝が始まります。午後には、新春らしい遊びの中から、最初は「福笑い」です。おかめとひょっとこの顔をよく見た後、目隠しをして目や鼻をおいていきます。手に持った目や鼻を「これどちらが上だろう?」「ここで合っているかな?」と顔の上に置いていきます。「もうちょっと上。」「もっと右。」などと声援に助けられて完成しました。目隠しをとり自分の作品を見ては「うまくできた。」「変な顔になっちゃった。」と振り返りましたが、周りからは「上手くできたじゃない。」「額が大きい人になっちゃったわねえ。」と好評でした。「懐かしいね。久しぶりにやったよ。」「初めてだけど面白かった。」と若かりし頃を思い出していただいたようです。次に「坊主めくり」を行いました。一人ひとり順にめくっていきますが、札をめくる度に「あーあ坊主だよ。」「あたしさっきから坊主ばかり。」「お姫様がでた。」と嬉しそうに札をとったりと一喜一憂してお正月気分を楽しみました。

一年の計は元日にあり。桜花は今年も楽しくなりそうです。



ケアハウス桜花 寮母 佐藤尚哉

デイサービス通信 ～我らの人生これからだ～

12月25日『ひびき会』のみなさんが来てくださり、民謡の演奏会を行いました。

利用者全員分の歌詞ファイルを用意してくださり、三味線と絞太鼓(しめだいこ)の演奏に合わせて、「ちゃっきり節」や「武田節」など皆で唄い楽しみました。また、オートハープという珍しい北アメリカの民族楽器の演奏もしていただきました。とてもきれいなやさしい音色で、耳をすまして聴いていました。

最後に、ひびき会様手作りのミニ花笠を持ち、利用者も一緒に花笠音頭を踊りました。踊りが好きな方は、前に出てひびき会の方と一緒に踊り、とても楽しむことができました。

この日の昼食は、クリスマスバイキング!「とってもいい日に来れてよかったよ」と笑顔で話していただきました。

麻機園デイサービス 生活相談員 望月昭子



入所者のクリスマス会と忘年会を行いました!



12月25日、1階と2階の会場で入所者と職員によるクリスマス会と忘年会を開催しました。事前に参加する入所者の皆さんからの食べ物や飲み物のご希望により、オニオンリング、はんぺんフライ、梅酒などを準備しました。1階の会場ではクリスマス仕様のテーブルクロスや、大皿に盛られた料理を見て、「流石いつもと違うね。」という感想のなか、お待ちかねの会の始まりです。

1階リーダー職員の挨拶の後、梅酒やジュース等思い思いの飲み物を手に取り、入所者の乾杯の音頭でクリスマス会と忘年会が始まりました。私達寮母も皆さんの間に席を設けて一緒に食事をいただきました。「今年もこうやって楽しい行事をたくさんして貰えてよかったよ。」「今年も運動会負けちゃったの。」等、一年の思い出話に花が咲きました。2階の忘年会の会場からは、揚げたてのフライドポテトや出来立てのグラタンが届き、「揚げたてはあったかくておいしいね。」「お腹いっぱいだけどおいしいからもうちょっともらおうかな。」などと箸が進みました。

「頑張って来年もまたこうやって忘年会をしようね。」というお言葉をいただき、会を終了しました。

麻機園 寮母 山本夕加里

やさしさの中で笑顔が咲き揃う 社会福祉法人東桜会